



# 東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2017年  
5月号  
(第10号)

## 今月の聖句

「一粒の麦、地に落ちて死なずば、唯一つにてあらん、もし、死なば、多くの実を結ぶべし」  
(ヨハネによる福音書 12章 24節)

2016~2017年度 主題

クラブ会長 石田孝次「友情と地固め」

東新部部長 細川 剛(東京)「今チャレンジ、明日に向かってワクワク東新部」  
 東日本区理事 利根川恵子(川越)「明日に向かって、今日動こう」  
 アジア太平洋地域会長 Tung Ming Hsiao(台湾)「ワイズ運動を尊重しよう」  
 国際会長 Joan Wilson(カナダ)「私たちの未来は、今日より始まる」

《クラブ役員》会長 石田孝次 副会長 綿引康司/伊藤幾夫  
 書記 田中博之 会計 深尾香子 担当主事 小野 実

今月の強調テーマ: EF(国際ワイズダム発展のための特別基金)/JEF(東日本区ワイズ基金)

## 5月例会プログラム

日時: 5月9日(火) 18:30~20:30

会場: ベルブ永山 3階講座室  
 司会: 深尾香子、受付: 藤田智

- \*開会点鐘 石田孝次会長
- \*ワイズソング 一同
- \*今月の聖句・祈祷 本田栄一
- \*ゲスト/ビジター紹介 会長
- \*会長挨拶
- \*夕食
- \*メンバースピーチ:  
 「農村伝道神学校と A.R.ストーン」本田栄一
- \*ワンポイントワイズ: 「EF/JEF」田中博之
- \*\*ハッピーバースデー/アニバーサリー
- \*YMCA ニュース・連絡等
- \*オークション  
 (1人1品以上、お持ち寄りください。)
- \*スマイル献金
- \*YMCA の歌 一同
- \*閉会点鐘 会長

## 「今月のメンバースピーチについて」



私は、伊藤幾夫さんの紹介で新クラブ設立準備を機に、東京多摩みなみクラブに入会させていただきました。ほとんど例会に出られないままに一年が経過し、皆様にご迷惑をかけています。

現在、勤務している幼稚園の園児数が減少し、昨年一年かけて「新制度への移行計画案」の準備を進めています。本園は町田市にある農村伝道神学校の保育科の実習園として始まった幼稚園です。当初は地域の園児が200名を超える人数で集まっていたのですが、現在は80名に満たない人数で運営しています。ご存知のように働く女性の増加で、従来の幼稚園よりも、保育園、子ども園など長時間の保育、また、預かりの可能な施設の需要が増えています。そのために多くの幼稚園では定員を割り込んで、厳しい経営を迫られています。町田市でもすべての幼稚園で定員を割り込んでいるのが現状です。保護者のニーズは保育園、子ども園へとシフトしています。

このような厳しい環境のなかで良質な保育を持続しながら、いかに経営基盤を整えていくか、そのための方策を模索してきました。何よりも、保育の現場を託されている先生方の働きを守り、キリスト教教育を実践する場として貢献できればと願っています。

今回、発題の機会を得ましたので、農村伝道神学校の働きとその設立にかかわった A.R.ストーン 宣教師について、皆様に紹介したいと考えています。(本田栄一)

## Congratulations!

### 5月の Happy Birthday/Happy Anniversary

<誕生日>

石川良一(8日)

<結婚記念日>

綿引康司(17日)、田中博之(24日)

4月例会	在籍14名 例会出席13名	出席内訳	メンバー		BF		ファンド	
			11名	1名	切手 13g (累計 744g)	現金(含書損ハガキ等換金分) 0円 (累計 円)	オークション 0円	(今年度累計 32,750円)
			メーキャップ	1名			スマイル	12,000円
			出席率	86%			(今年度累計	71,800円)
			メネット	1名				
			ゲスト・ビジター	1名				

## 4 月例会報告

会場が「ベルブ永山」に変わって初の例会。使用料が安いこと、駅から近いこと、遅くまで使えること、設備が充実していること等、コンティの突然の閉館にも間に合って、使い易い例会場を見つけることができました。

司会は田中、聖句/お祈り、そしてメンバースピーチは井上さん。井上さんが長年勤められた「日本聾話学校」の教育の特徴(「キリスト教精神」、「聴覚主導の人間教育」、「早期教育」)や同校で開発した「赤外線補聴システム」などについて、DVD を視聴しながら紹介いただきました。



夕食は、同一フロアにある障害者自立支援センター「れすと」の出前のアジフライ、豆腐料理のお弁当。次回はオムライスを予定しています。「ワンポイントワイズ」は東日本区 LT 委員長を務める伊藤さんによる「LT」(リーダーシップトレーニング)。今月のスマイル献金(12,000 円)は、「日本聾話学校」に捧げられました。(田中記)

《出席者》13 名:「メンバー」:安藤、石田、伊藤、井上、小野、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、(メーカー:綿引)、「メネット」:田中、「ビジター」:谷治

## 4 月役員会報告

4 月 18 日(火)、18:30 から、ベルブ永山 3 階講座室にて開催されました。5 月例会のプログラム検討等の通常の議題に加え、次年度から具体的な活動をスタートするべく、「農園」についての情報・意見交換を行いました。まずは、近隣のレンタル農地を小規模でも利用開始し、経験を積んでいく方向で、綿引副会長(CS (Community Service) 事業を担当)を中心に検討を進めていくことになりました。また、次年度の BF 切手担当を藤田さんをお願いすることにいたしました。(田中記)

《出席者》6 名:石田、伊藤、小早川、田中、深尾、綿引

### これからの予定

- ・5/9(火)5 月例会(ベルブ永山)
- ・5/23(火)5 月第 2 例会(役員会)(ベルブ永山)
- ・5/27(土)東京 YMCA 会員大会・在京ワイズ会長会(東京 YMCA 東陽町センター)
- ・6/3(土)、4(日)第 20 回東日本区大会(ウエスタ川越)  
(当クラブからの参加予定者:伊藤、小早川、真藤、滝口、田中×2、綿引)

## 第 3 回東新部評議会・次期クラブ役員研修会参加報告

第 3 回東新部評議会と次期クラブ役員研修会が、4 月 22 日(土)東京 YMCA 東陽町センター視聴覚室にて部役員他各クラブの代表者 30 数名が参加し開催されました。評議会では、①2016-2017 年度第 2 回評議会議事録内容、②2017-2018 年度部長主題・活動計画・予算案(経常会計、特別会計)、③エクステンション委員会の部内設置、④2017-2018 年度東新部役員・クラブ役員選任が審議され、全会一致で承認されました。伊藤次期部長からは、次年度のスローガンとなる「E 人になろう！」に関する決意表明が行われ、それを確たるものとするために部内にエクステンション委員会の設置の必要性を強く説かれ、正式に設置が決まり、委員長に太田勝人さんが就任することになりました。

報告事項としては、今年度の各種献金状況報告が行われ、当クラブは、CS、ASF、FF、BF、TOF、RBM、YES の全項目について東京クラブ、東京世田谷クラブと共に目標をクリアしたことが報告されました。次いで、東



日本区定款改定に関し、田中書記から詳細な報告があり、今後の手順として川越で開催される代議員会に原案どおり上程されることになりました。また、メネットを含む各事業の次年度の活動方針についても夫々の主査から詳細な報告がありました。特に、20 周年記念誌編集委員会の伊丹委員長から記念誌発行に向けた今後のスケジュールについての報告と協力要請がありました。最後に、各クラブから第 2 回評議会後の各クラブの活動報告、次期活動計画について報告があり、3 時間半に及ぶ会議が無事終了いたしました。(石田記)

《当クラブからの出席者:石田、伊藤、田中》

### E 人になろう!

2017 年 7 月から、ワイズは新年度となります。東新部は現在 8 クラブあり、97 名が在籍しています。私は部長主題として「E 人(イーヒト)になろう！」を掲げました。東新部(だけではないのですが)は、会員の高齢化と減少化の傾向にあります。なんとかこの流れに歯止めをかける方策はないものかと、今期は EMC を重点に活動をすすめたいと考えています。「E 人」とは「EMC を重点課題と感じている人」の私の造語です。部書記として田中博之さん、部会計として石田孝次さんにサポートしていただきます。みなさんのご支援もよろしく願いいたします。

(2017~2018 年度東新部部長 伊藤 幾夫)

連絡先: 〒192-0023 八王子市久保山町 1-9-3-807 田中博之 (携帯) 090-9823-6387

例会日: 本例会 第 1 火曜日 18:30~20:30 会場: ベルブ永山 3 階講座室 多摩市永山 1-5 TEL 042-337-6111

役員会(第 2 例会) 第 3 火曜日 18:30~20:30 会場: ベルブ永山 4 階学習室 ※5 月役員会の開催場所は 4 階です  
会費送金口座: 多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ会計 深尾香子